

令和5年度 廃棄物処理施設排ガス等放射性セシウム濃度測定業務 仕様書

1. 件名

令和5年度 廃棄物処理施設排ガス等放射性セシウム濃度測定業務

2. 目的

一般廃棄物処理施設から排出される、飛灰・主灰及び排ガス中に含まれる放射性セシウム濃度測定を実施するもの。

なお、本件は令和5年度廃棄物処理施設モニタリング事業費補助金対象事業である。

3. 施行場所（試料の排出場所及び測定場所）

宮城県黒川郡大和町吉田字根古北50番地

環境管理センター（ごみ焼却施設）

排出試料：飛灰（薬剤固化）及び主灰

測定試料：ごみ焼却施設1号炉・2号炉の各排ガス

4. 履行期間

契約締結日の翌日から令和6年3月29日までとし、期間内に業務内容で定める回数の測定を実施し、報告書を提出すること。

5. 業務内容

（1）飛灰・主灰

毎月1回受託者に試料を送付し、測定分析を実施し、分析結果が出来次第速やかに報告するものとする。

①測定方法

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる精密核種分析（廃棄物関係ガイドライン第五部 放射能濃度等測定法ガイドライン）による。

②測定項目

放射性核種分析（放射性セシウム134、放射性セシウム137）

③測定回数

飛灰（薬剤固化） 1試料×12回（毎月1回）

主灰 1試料×12回（毎月1回）

④検体送付日

組合と協議による

⑤検体の送付方法

検体の送付については、組合において、2試料もしくは3試料をまとめて、一括して送付するものとする。

⑥試料の処分

分析後の試料は発注者に返還すること。

(2) ごみ焼却施設 1号炉・2号炉の各排ガス

毎月1回以上(組合と協議)、煙道の排ガス測定を行うもの。なお、1号炉及び2号炉の2系統それぞれの煙道を測定するもの。

①測定場所

1号炉及び2号炉の2系統それぞれの煙道の排ガス測定口

②測定方法

ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーによる精密核種分析(廃棄物関係ガイドライン第五部 放射能濃度等測定法ガイドライン)による。

③測定項目

ガス状セシウム、粒子状セシウムの放射性核種分析(放射性セシウム134、放射性セシウム137)

④測定回数

2炉×12回(毎月1回)

⑤施設概要

連続式(連続燃焼式)焼却施設(50t/24h)

6. 報告書提出及び試料返還先

宮城県黒川郡大和町吉岡字下町15番地の1
黒川地域行政事務組合 業務課
TEL022-345-6481 FAX022-345-1543

7. 費用負担

分析及び試料容器、試料の送料、試料の返還に係る費用はすべて受注者の負担とする。

8. 特 記

- (1) この仕様書の内容について疑義等が生じた場合は、組合と協議するものとする。
- (2) 見積書の提出にあたっては各施設の合計金額を見積書に記載するとともに、内訳書を提出すること。
- (3) 落札決定は各施設の合計金額の最低価格者とし、契約を締結するものとする。
- (4) 測定終了後には報告書1部を速やかに提出すること。
- (5) 支払いについては1回の分析完了後毎に支払うものとし、請求書受領後30日以内に支払うものとする。
- (6) 請求書の提出にあたっては、施行場所毎に作成し提出すること。
- (7) 契約期間中において、消費税率の改正があった場合は、改正後の税率を適用するものとする。